

# 映像ディスク

映像ディスクの再生.....	148
再生する .....	148
操作タッチキーの表示のしかた .....	148
DVDビデオの操作タッチキー .....	148
DivXの操作タッチキー .....	149
DVD-VRの操作タッチキー .....	149
ディスクメニューの操作 (ダイレクトタッチ)(DVD) .....	149
ディスクの再生操作.....	150
チャプター/ファイルを進める/戻す .....	150
タイトルを進める/戻す .....	150
一時停止/再生 .....	150
コマ送り再生 .....	150
スロー再生 .....	151
再生を停止する .....	151
CMスキップ/バック .....	151
ブックマークの記憶(DVD) .....	152
ファイルを選んで再生する(DivX) .....	152
プレイリストから再生する(DVD-VR) .....	153
タイトルを選んで再生する(DVD-VR) .....	153
ダイレクトサーチ .....	153
字幕言語の切り換え .....	154
音声言語の切り換え .....	155
アングルの切り換え(DVD) .....	155
リターン再生(DVD) .....	155
いろいろな再生操作のしかた .....	156
リピート再生 .....	156
音声出力の切り換え(DVD/DVD-VR) .....	156
再生メディアの切り換え(DivX) .....	157
DVDビデオの初期設定のしかた.....	158
初期設定をする .....	158
基本字幕言語 .....	158
基本音声言語 .....	158
メニュー言語 .....	158
アシスト字幕 .....	159
マルチアングル .....	159
テレビアスペクト .....	159
視聴制限 .....	159
オートプレイ .....	160
言語コード表.....	161

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# 映像ディスクの再生

DVDビデオ、DVD-VR、DivXなどの基本的な再生のしかたについて説明します。

## 再生する

### 注意

- ・停車中またはパーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができます。安全のため、走行中はモニターに映像が表示されません。

### アドバイス

- ・再生できるディスクについては「再生できるディスクの種類」(→P198)を参照してください。

## 1 ディスクを挿入する(→『クイックガイド』)

自動的に再生が始まります。

### アドバイス

- ・すでに再生したいディスクが挿入されている場合は、ソースを切り換えてください。(→P128)
- ・ディスクによっては、ディスクメニューが表示されて自動的に再生が開始されない場合があります。その場合は、ディスクメニューにタッチして再生してください。→「ディスクメニューの操作(ダイレクトタッチ)(DVD)」(→P149)
- ・オートプレイの設定をONにすると、タイトル順に自動的に再生することができます。→「オートプレイ」(P160)
- ・DVDの音量を調整すると、DVD専用の音量として設定することができます。そのため他のソースに切り換えて音量を調整しても、次にDVDに切り換えたときには、前回設定した音量で聞くことができます。また、DVDソースから他のソースへ切り換えたときに、音量が大きく違うことがあります。
- ・DVDの録音レベルは他のソースより低いため、他のソースからDVDに切り換えると、音が小さく感じられる場合があります。その場合は、ソースレベルアジャスターでソースごとの音量の違いをそろえることができます。(→P187)
- ・再生を中止するには、ソースをOFFにします。(→P128)

## 操作タッチキーの表示のしかた

ディスクの操作をタッチパネルで行うときは、操作タッチキーを表示して操作します。

### 1 再生中に画面にタッチする



### アドバイス

- ・「ビュー」にタッチすると操作タッチキーは消えます。
- ・操作タッチキーは2ページあります。「次ページ」または「前ページ」にタッチして、表示を切り換えることができます。

## DVDビデオの操作タッチキー

### DVDビデオ操作タッチキー 1 (1ページ目)



### DVDビデオ操作タッチキー 2 (2ページ目)



## ■ DivXの操作タッチキー

### DivX操作タッチキー 1 (1ページ目)



### DivX操作タッチキー 2 (2ページ目)



## ■ DVD-VRの操作タッチキー

### DVD-VR操作タッチキー 1 (1ページ目)



### DVD-VR操作タッチキー 2 (2ページ目)



## ディスクメニューの操作 (ダイレクトタッチ) (DVD)

ディスクメニューは、ディスクにあらかじめ記録されているメニューのことで、表示されるメニューや操作方法は、再生するディスクによって異なります。

### 1 トップメニューまたはメニューにタッチする



### 2 画面にタッチして操作する



### 🔊 アドバイス

- **ビュー**にタッチすると操作タッチキーを表示して操作することもできます。
- **ビュー**にタッチすると操作タッチキーは消えます。
- **ビュー戻る**にタッチすると、ダイレクトタッチはできなくなります。画面にタッチして操作タッチキーを表示し、**トップメニュー** または **メニュー** にタッチしてください。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ディスクの再生操作

### 🔊 アドバイス

- ここで説明されている各機能は、ディスクや再生位置によって、🚫 (禁止マーク) が表示され、操作できない場合があります。

### ■ チャプター / ファイルを進める / 戻す

チャプター / ファイルを前後に送ったり、早送り / 早戻しをすることができます。

#### 1 操作タッチキー1 (→P148)の ◀◀ または ▶▶ にタッチする



### 🔊 アドバイス

- ◀◀ PCH ▶▶ を押して、チャプター / ファイルを前後に送ることもできます。
- ◀◀ / ▶▶ にタッチし続けると、早戻し / 早送りの動作となります。約5秒以上操作し続けると、早送り / 早戻しのままになります。通常の再生に戻すには ▶▶ / ▶▶ または ▶▶ にタッチします。
- DVD-VRの静止画コンテンツを再生された場合は、▶▶ にタッチすることによって静止画が順に送られます。

### ■ タイトルを進める / 戻す

タイトルを順に進めたり、戻したりすることができます。

#### 1 ◀◀ PCH ▶▶ を長く押す

### 🔊 アドバイス

- 操作タッチキーでは、この操作はできません。

### ■ 一時停止 / 再生

再生中の映像を一時停止して静止画にしたりと、通常の再生に戻すことができます。

#### 1 操作タッチキー1 (→P148)の ▶II にタッチする



### 🔊 アドバイス

- もう一度 ▶II にタッチすると通常再生に戻ります。
- ▶II にタッチしても一時停止します。

### ■ コマ送り再生

再生中の映像を1コマずつ止めながら、進めて見るすることができます。

#### 1 操作タッチキー1 (→P148)の ▶II にタッチする



タッチすることによって、映像が1コマずつ送られます。

### 🔊 アドバイス

- ▶II にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、コマ送り再生時に映像が乱れる場合があります。

## ■スロー再生

再生スピードを遅くして見るができます。

### 1 操作タッチキー1(→P148)の **II** に2秒以上タッチする



送り方向にスロー再生されます。

DVDの場合、スロー再生中に再生スピードを変えることができます。

#### DVDスロー再生の場合：

<b>スロー-DOWN</b>	再生スピードが遅くなります。
<b>スロー-UP</b>	再生スピードが速くなります。

## 🔊 アドバイス

- ▶II にタッチすると通常再生に戻ります。
- ディスクによっては、スロー再生中に映像が乱れる場合があります。
- 戻り方向のスロー再生はできません。

## ■再生を停止する

ディスクの再生を停止します。

### 1 操作タッチキー1(→P148)の **II** にタッチする



## 🔊 アドバイス

- ▶II にタッチすると通常再生に戻ります。
- 再生を停止した場所を記憶し、次回同じディスクを再生したときは前回の続きから再生されます(ディスクによっては続きから再生されない場合があります)。

## ■CMスキップ/バック

再生中の映像を、一定の秒数だけ早送り/早戻しします。CMなどを飛ばして再生するときなどに使うと便利です。

### 1 操作タッチキー1(→P148)の **CMスキップ** または **CMバック** にタッチする



タッチすることにより、以下のような秒数で早送り/早戻しされます。

<b>CM スキップ</b> (早送り)	[30秒] → [1分] → [1分30秒] → [2分] → [3分] → [5分] → [10分] → [0秒] → [30秒] に戻る
<b>CM バック</b> (早戻し)	[5秒] → [15秒] → [30秒] → [1分] → [2分] → [3分] → [0秒] → [5秒] に戻る

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ■ブックマークの記憶(DVD)

ブックマークとは、ディスク再生中に場面を選んで登録する機能です。次にディスクを挿入したときに、登録した場面から再生されます。

### 1 操作タッチキー1(→P148)のブックマークにタッチする



選んだ場面がブックマークとして記憶され、次回ディスク挿入時、その場面より再生されます。

消去する場合は、**ブックマーク**に2秒以上タッチします。

#### 🔊 アドバイス

- 5枚を超えて新しいディスクにブックマークが記憶されると、一番使用時期の古いディスクのブックマーク情報に上書きされます。

## ■ファイルを選んで再生する(DivX)

DivXでは、リストから見たいファイルを選んで再生することができます。

#### 🔊 アドバイス

- ご自宅のパソコンからDivXのレンタルコンテンツをダウンロードする場合は、システム設定の「DivX VODコード」(→P189)でレジストレーションコードを入手して行ってください。

### 1 操作タッチキー1(→P149)のリストにタッチする



### 2 見たいファイルにタッチする



選んだファイルが再生されます。

#### 🔊 アドバイス

- DivXのリスト画面と操作タッチキーは約8秒で消えます。
- フォルダの項目をタッチした場合は、フォルダー内のファイルのリストが表示されます。
- **⏪**にタッチすると、1つ上のフォルダー内を表示します。また、**⏪ PCH ⏩**を長く押し、フォルダーを送ったり戻したりすることができます。

#### レンタルコンテンツのファイルを選んだ場合

レンタルコンテンツのファイルを選んで再生する場合は、以下の画面が表示されます。



**はい**または**いいえ**にタッチします。

<b>■</b>	ディスクを停止します。
<b>⏪</b>	前のファイルを表示します。
<b>⏩</b>	次のファイルを表示します。

## ■プレイリストから再生する (DVD-VR)

DVD-VRでは、ディスクに記録されたプレイリストから再生することができます。

### 1 操作タッチキー1(→P149)の **PlayList** にタッチする



プレイリスト再生されます。

#### 🔊 アドバイス

- ・プレイリストが無い場合は、操作できません。
- ・プレイリスト再生中は、**Program**が表示され、タッチするとプログラム再生に戻ります。
- ・ProgramとPlayListを切り換えると、必ず先頭のタイトルから再生されます。

## ■タイトルを選んで再生する (DVD-VR)

DVD-VRでは、リストから見たいタイトルを選んで再生することができます。

### 1 操作タッチキー1(→P149)の **リスト** にタッチする



## 2 見たいタイトルにタッチする



選んだタイトルが再生されます。

#### 🔊 アドバイス

- ・DVD-VRのリスト画面と操作タッチキーは約8秒で消えます。

## ■ダイレクトサーチ

見たい場面を数字で指定して再生することができます。

### 1 操作タッチキー2(→P148, 149)の **10キーサーチ** にタッチする

#### DVD



#### DivX



つづく→

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## DVD-VR



## 2 指定する方法(サーチの種類)にタッチする

## DVD

**TITLE**、**CHAPTER**、**TIME**、**10キーモード**が選べます。



## DivX

**FOLDER**、**TIME**、**FILE**が選べます。



## DVD-VR

**TITLE**、**TIME**、**CHAPTER**が選べます。



## 3 見たい場面の番号を入力し、**決定**にタッチする

## DVD / DVD-VR

<b>TITLE</b>	タイトル番号を入力します。
<b>CHAPTER</b>	チャプター番号を入力します。
<b>TIME</b>	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を確定します。
<b>10キーモード</b>	数字のコマンドを入力します。 (DVDのみ)



指定した場面から再生を始めます。

## DivX

<b>FOLDER</b>	フォルダー番号を入力します。
<b>TIME</b>	時間を分・秒で入力します。 分・秒にタッチすると分と秒を確定します。
<b>FILE</b>	ファイル番号を入力します。



指定した場面から再生を始めます。

## 字幕言語の切り換え

字幕が複数収録されているディスクの場合、再生中に字幕を切り換えることができます(マルチ字幕)。

## 1 操作タッチキー2(→P148, P149)の**字幕切替**にタッチする



タッチするごとに、字幕言語が切り換わります。

## アドバイス

- DVDの場合、パッケージについている(2)マークの数字が、字幕の収録数です。
- ディスクによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。



## ■音声言語の切り換え

音声が多音録されているディスクの場合、再生中に音声を切り換えることができます(マルチ音声)。

### 1 操作タッチキー2(→P148, 149)の**音声切替**にタッチする



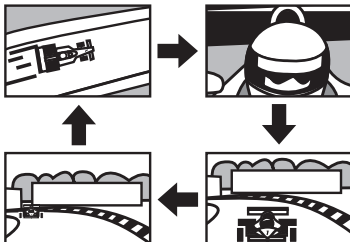
タッチすることにより、音声言語が切り換わります。

## 🔊 アドバイス

- DVDの場合、パッケージについている㊟マークの数字が、音声の収録数です。
- ディスクによっては、収録されているディスクメニューでしか切り換えることができない場合があります。
- DTS音声は再生できません。
- [Dolby D]や[5.1ch]などの表示は、DVDに収録されている音声の内容を表示しています。実際に再生される音声は、設定により表示とは異なる場合があります。

## ■アングルの切り換え(DVD)

複数のカメラで同時に撮影された映像が収録されているディスクの場合、再生中にカメラアングルを切り換えることができます(マルチアングル)。



## 🔊 アドバイス

- マルチアングルが収録されている場面で操作します。マルチアングルが収録されている場面を再生すると、アングル選択マークとアングル番号が表示されます。

### 1 操作タッチキー2(→P148)の**アングル**にタッチする

アングル選択マークが表示されている間は、アングル切り換えが行えます。



タッチすることにより、アングルが切り換わります。

## 🔊 アドバイス

- パッケージについている㊟マークの数字が、アングルの収録数です。
- アングル選択マークの表示/非表示は、初期設定メニューの「マルチアングル」で行います。→「マルチアングル」(P159)

## ■リターン再生(DVD)

戻る位置の指定が収録されているディスクの場合、指定された位置まで戻って再生することができます。

### 1 操作タッチキー2(→P148)の**リターン**にタッチする



ディスクの指定された位置まで戻り、再生を始めます。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## いろいろな再生操作のしかた

### ■ リピート再生

指定した範囲を繰り返して再生します。

#### 1 操作タッチキー2(→P148, 149)の**リピート**にタッチする



タッチすることにより、リピートの範囲が以下のように切り換わります。

#### DVD/DVD-VR

DISC REPEAT → CHAPTER REPEAT → TITLE REPEAT → DISC REPEAT に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
CHAPTER REPEAT	再生中のチャプターを繰り返します。
TITLE REPEAT	再生中のタイトルを繰り返します。

#### DivX

DISC REPEAT → FILE REPEAT → FOLDER REPEAT → DISC REPEAT に戻る

DISC REPEAT	通常の再生状態です。再生中のディスクを繰り返します。
FILE REPEAT	再生中のファイルを繰り返します。
FOLDER REPEAT	再生中のフォルダーを繰り返します。

### 🔊 アドバイス

- 設定したリピート範囲は、画面に表示されます。
- 通常再生であるDISC REPEATは画面に表示されません。
- ディスクまたは再生位置によっては、ⓧ(禁止マーク)が表示され、リピート再生できない場合があります。
- リピート再生中にリピートの範囲を超える操作(CHAPTER REPEAT中のチャプターの切り換えなど)を行うと、リピート再生が中止される場合があります。
- オートプレイ(→P160)の設定がONのときは機能しません。

### ■ 音声出力の切り換え (DVD/DVD-VR)

音声のリニアPCMのディスクの場合、収録された左右のチャンネルのうち、どちらをスピーカーから出力するかを切り換えます。

#### 1 操作タッチキー2(→P148, 149)の**L/R切替**にタッチする



タッチすることにより、音声出力のチャンネルが以下のように切り換わります。

L + R → L → R → Mix (表示なし) → L + R に戻る

L+R	左右両方の音声を出力します。
L	左の音声を出力します。
R	右の音声を出力します。
Mix	左右の音声をミックスして出力します。

選んだ側の音声を出力します。

## 再生メディアの切り換え (DivX)

音楽データ (CD) と WMA/MP3/AAC データ (ROM) と DivX のデータが混在しているディスクの場合に形式を切り換えます。

### 1 操作タッチキー1 (→P149) のメディア切替にタッチする



▼  
切り換えたメディアを再生します。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# DVD ビデオの初期設定のしかた

DVDの再生条件をあらかじめ使用する環境に合わせて設定しておきます。

初期設定できる項目は、以下のとおりです。

- 基本字幕言語
- 基本音声言語
- メニュー言語
- アシスト字幕の表示 / 非表示
- マルチアングルの表示 / 非表示
- テレビアスペクト (画面の縦横比)
- 視聴制限 (パレンタルロック)
- オートプレイのON/OFF

## 🔊 アドバイス

- DVD-VRを再生している場合は、アシスト字幕およびテレビアスペクトの設定のみとなります。

## 初期設定をする

### 1 操作タッチキー1(→P148)の初期設定にタッチする



### 2 DVDビデオ機能設定にタッチする



### 3 各項目にタッチして、設定する



各設定項目の設定内容は、右側に表示されます。

### ■ 基本字幕言語

優先して表示させたい字幕の言語を設定することができます(マルチ言語字幕)。

日本語、英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語、韓国語、その他から選んでタッチします。

工場出荷時は「日本語」です。

## 🔊 アドバイス

- **その他**にタッチしたときは、「言語コード表」(→P167)より、4桁の言語コードを数字で入力します。
- 選んだ言語がディスクに収録されていない場合は、ディスクで指定されている言語が選ばれます。
- ディスクによっては設定した言語が優先されない場合があります。

### ■ 基本音声言語

優先して聞きたい音声の言語を設定することができます(マルチ音声)。  
設定項目は基本字幕と同じです。

### ■ メニュー言語

ディスクに収録されているメニュー画面の表示言語について、優先して表示させたい言語を設定することができます。  
設定項目は基本字幕と同じです。

## アシスト字幕

アシスト字幕とは、耳の不自由な方のために場面の状況を説明する字幕です。ただし、アシスト字幕は、ディスクに収録されている場合のみ表示することができます。

工場出荷時は「非表示」です。

<b>表示</b>	アシスト字幕を表示します。
<b>非表示</b>	アシスト字幕を表示しません。

## マルチアングル

マルチアングルの場面を再生しているときに表示される、アングル選択マークの表示/非表示を設定することができます。

工場出荷時は「表示」です。

<b>表示</b>	アングルマークを表示します。
<b>非表示</b>	アングルマークを表示しません。

## アドバイス

- この設定は、複数のカメラで同時に撮影された映像(マルチアングル)が収録されているディスクに対して有効です。

## テレビアスペクト

接続したテレビのアスペクト(画面の縦横比)を設定します。

工場出荷時は「16:9」です。

<b>16:9</b>	ワイドモニター(16:9)使用時に選びます。16:9で収録された画像が16:9で表示されます。
<b>レターボックス</b>	ノーマルモニター(4:3)使用時に選びます。16:9で収録された画像の横幅を4:3モニターの横幅に合わせて16:9の比率で表示します。
<b>パンスカン</b>	ノーマルモニター(4:3)使用時に選びます。16:9で収録された画像の縦幅を4:3モニターの縦幅に合わせて16:9の比率で表示します(左右にはみ出た映像は表示されません)。

## アドバイス

- 通常は16:9に設定してお使いください。リアモニターにノーマルモニターを接続した場合でアスペクト比をリアモニターに合わせた場合のみ設定を変えてください。
- パンスカン指定されていないディスクを再生したときは、**パンスカン**に設定してもレターボックスで再生されます。ディスクのパッケージなどで**16:9 PS**マークを確認してください。
- ディスクによっては、テレビアスペクトの変更ができないものもあります。詳しくは、ディスクの説明書を参照してください。

## 視聴制限

視聴制限レベルが設定されているディスクでは、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面にパスワードを設定して視聴制限をかけることができます(パレンタルロック)。

設定レベル	内容
<b>8</b>	ディスクを全て再生します。
<b>7~2</b>	成人向けディスクの再生を禁止します(子供向けや一般向けディスクを再生します)。
<b>1</b>	子供向けのディスクのみ再生します。

## アドバイス

- 視聴制限**にタッチすると、暗証番号入力画面が表示されますので、希望の暗証番号を登録してください。以後、視聴制限されたディスクを再生するときや制限レベルを変更するときは、登録した暗証番号の入力が必要になります。

### 暗証番号を忘れたときは

暗証番号入力画面で**訂正**に10回連続でタッチすると、暗証番号が解除されます。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ■オートプレイ

DVDを挿入したときに、メニューのタイトル順に自動的に再生を開始するかどうかを設定します。

工場出荷時は「OFF」です。

ON	自動再生します。
OFF	自動再生しません。

## 🔊 アドバイス

- オートプレイの設定をONにしても、ご使用されるディスクにより期待通りの動作ができない場合があります。このような場合は、オートプレイをOFFにして再生してください。
- オートプレイの設定がONの時はリピート再生は機能しません。

# 言語コード表

言語名 (言語コード)	入カコード
日本語 (ja)	1001
英語 (en)	0514
フランス語 (fr)	0618
スペイン語 (es)	0519
ドイツ語 (de)	0405
イタリア語 (it)	0920
中国語 (zh)	2608
オランダ語 (nl)	1412
ポルトガル語 (pt)	1620
スウェーデン語 (sv)	1922
ロシア語 (ru)	1821
韓国語 (ko)	1115
ギリシャ語 (el)	0512
アファル語 (aa)	0101
アブハジア語 (ab)	0102
アフリカーンス語 (af)	0106
アムハラ語 (am)	0113
アラビア語 (ar)	0118
アッサム語 (as)	0119
アイマラ語 (ay)	0125
アゼルバイジャン語 (az)	0126
バシキール語 (ba)	0201
ベラルーシ語 (be)	0205
ブルガリア語 (bg)	0207
ビハーリー語 (bh)	0208
ビスラマ語 (bi)	0209
ベンガル語 (bn)	0214
チベット語 (bo)	0215
ブルトン語 (br)	0218
カタロニア語 (ca)	0301
コルシカ語 (co)	0315
チェコ語 (cs)	0319
ウェールズ語 (cy)	0325
デンマーク語 (da)	0401
ブータン語 (dz)	0426
エスベラント語 (eo)	0515
エストニア語 (et)	0520
バスク語 (eu)	0521
ペルシア語 (fa)	0601
フィンランド語 (fi)	0609
フィジー語 (fj)	0610
フェロー語 (fo)	0615
フリジア語 (fy)	0625
アイルランド語 (ga)	0701
スコットランドゲール語 (gd)	0704
ガルシア語 (gl)	0712

言語名 (言語コード)	入カコード
グアラニ語 (gn)	0714
グジャラート語 (gu)	0721
ハウサ語 (ha)	0801
ヒンディー語 (hi)	0809
クロアチア語 (hr)	0818
ハンガリー語 (hu)	0821
アルメニア語 (hy)	0825
国際語 (ia)	0901
interlingue (ie)	0905
イヌビアク語 (ik)	0911
インドネシア語 (in)	0914
アイスランド語 (is)	0919
ヘブライ語 (iw)	0923
イディッシュ語 (ji)	1009
ジャワ語 (jw)	1023
グルジア語 (ka)	1101
カザフ語 (kk)	1111
グリーンランド語 (kl)	1112
カンボジア語 (km)	1113
カンナダ語 (kn)	1114
カシミール語 (ks)	1119
クルド語 (ku)	1121
キルギス語 (ky)	1125
ラテン語 (la)	1201
リンガラ語 (ln)	1214
ラオス語 (lo)	1215
リトアニア語 (lt)	1220
ラトビア語 (lv)	1222
マダガスカル語 (mg)	1307
マオリ語 (mi)	1309
マケドニア語 (mk)	1311
マラヤーラム語 (ml)	1312
モンゴル語 (mn)	1314
モルダビア語 (mo)	1315
マラータ語 (mr)	1318
マライ語 (ms)	1319
マルタ語 (mt)	1320
ビルマ語 (my)	1325
ナウル語 (na)	1401
ネパール語 (ne)	1405
ノルウェー語 (no)	1415
プロバンス語 (oc)	1503
オロモ語 (om)	1513
オリヤー語 (or)	1518
パンジャブ語 (pa)	1601
ポーランド語 (pl)	1612

言語名 (言語コード)	入カコード
アフガニスタン語 (ps)	1619
ケチュア語 (qu)	1721
レートロマン語 (rm)	1813
キルンディ語 (rn)	1814
ローマ語 (ro)	1815
キニヤルワンダ語 (rw)	1823
サンスクリット語 (sa)	1901
シンド語 (sd)	1904
サンド語 (sg)	1907
セルボクロアチア語 (sh)	1908
セイロン語 (si)	1909
スロバック語 (sk)	1911
スロベニア語 (sl)	1912
サモア語 (sm)	1913
ショナ語 (sn)	1914
ソマリ語 (so)	1915
アルバニア語 (sq)	1917
セルビア語 (sr)	1918
シスワティ語 (ss)	1919
セストゥ語 (st)	1920
スンダ語 (su)	1921
スワヒリ語 (sw)	1923
タミル語 (ta)	2001
テルグ語 (te)	2005
タジル語 (tg)	2007
タイ語 (th)	2008
チグリス語 (ti)	2009
ツルキ語 (tk)	2011
タガログ語 (tl)	2012
セツワナ語 (tn)	2014
トンガ語 (to)	2015
トルコ語 (tr)	2018
ツォンガ語 (ts)	2019
タタール語 (tt)	2020
トウィ語 (tw)	2023
ウクライナ語 (uk)	2111
ウルドゥー語 (ur)	2118
ウズベク語 (uz)	2126
ベトナム語 (vi)	2209
ボラビュク語 (vo)	2215
ウォルフ語 (wo)	2315
コーサ語 (xh)	2408
ユルバ語 (yo)	2515
ズールー語 (zu)	2621

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ライブラリー

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録





# ミュージックラック

ミュージックラックについて .....	164
ミュージックラックとは .....	164
ミュージックラックに録音する .....	165
録音についてのご注意 .....	165
CD録音の制限について .....	165
タイトル表示について .....	165
CDを自動的に録音する .....	166
CDを手動で録音する .....	166
CDの1曲目だけを自動的に録音する .....	166
録音設定 .....	167
ミュージックラックの聴きかた .....	168
グループ、プレイリスト、トラックについて .....	168
再生する .....	168
いろいろな再生操作 .....	169
リピート再生 .....	169
ランダム再生 .....	169
スキャン再生 .....	170
お好みプレイリスト .....	171
マイミックスにトラックを追加する .....	171
お好みプレイリストにトラックを追加する .....	171
プレイリストやトラックを編集する .....	172
詳細・編集画面を表示する .....	172
プレイリストの詳細・編集画面を表示する .....	172
トラックの詳細・編集画面を表示する .....	173
プレイリストの再生順を変更する .....	173
プレイリストまたはトラックの タイトルを変更する .....	174
プレイリストまたはトラックの アーティスト名を変更する .....	174
グループからプレイリストを消去する .....	174
トラックのジャンルを変更する .....	175
プレイリストからトラックを消去する .....	175
お好みプレイリストのトラック再生順を変更する .....	176
タイトル情報を取得する .....	177
タイトル情報について .....	177
取得できる情報 .....	177
No Title 表示について .....	177
タイトル情報を取得する .....	177
トラックを選んでタイトル情報を取得する場合 .....	177
プレイリストを選んでタイトル情報を取得する .....	178
No Title リストのタイトル情報を取得する .....	179
No Title リストを表示する .....	179
通信で取得する .....	179
メモリーデバイスを使って取得する .....	180
No Title リストの登録を解除する .....	180
メモリーデバイスを取り外す .....	180

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# ミュージックラックについて

## ミュージックラックとは

音楽CDを本機のハードディスクに録音していろいろな方法で再生できる機能です。ミュージックラックを楽しむには、まず音楽CDを録音することから始めます。

### アドバイス

- ミュージックラックには、CD約280枚分\*の録音ができます。
  - ※ 1曲が4分以内で、アルバム1枚に対して10曲収録されているCDで換算しています。

# ミュージックラックに録音する

音楽用CDなどの音楽を、本機のハードディスクに録音することができます。

## 録音についてのご注意

録音する前にお読みください。

### ① 注意

- 録り直しのきかない録音の場合は、必ず事前に録音操作の確認や録音後に録音内容の確認を行ってください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合により、録音されなかった場合の録音内容、および消失した録音データの補償については、ご容赦ください。
- お客様が録音したものは、個人として楽しむなどの他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 高効率の圧縮方式を採用しているため、音源によっては原音と異なって聞こえる場合があります。またノイズが発生する可能性があります。ご容赦ください。

## CD録音の制限について

- 標準的なCD (44.1kHz、16ビットステレオのPCMデジタル音声データ) 以外のCDからは録音できません。
- コピーコントロールCDの録音については保証していません。
- CDなどをデジタル録音した記録媒体 (CD-Rなど) から、ミュージックラックに録音 (コピー) することはできません。これは、孫コピーを防止するために開発された連続複製防止システム (SCMS) の働きによるものです。
- WMA/MP3/AAC ファイルを記録した媒体 (CD-RやUSBメモリーなど) から、ミュージックラックに直接録音することはできません。
- 録音中は本機の操作に時間がかかることがあります。
- ライブCDなどの曲間が途切れないCDを録音しているときにエンジンを停止したりして電源がOFFになった場合には、再生時に曲間で音が途切れる場合があります。

## タイトル表示について

内蔵のGracenote® 音楽認識サービス (CDDb) から情報が取得できた場合は、タイトルやアーティスト名が表示されます。



### ② アドバイス

- CD TEXTから情報が取得できた場合は、CD TEXTの情報が優先して表示されます。
- タイトル情報に複数の候補があった場合や、タイトル情報が収録されていなかった場合は、「No Title」と表示され、自動的にNo Titleリストへ追加されます。その場合は、タイトル情報を取得しなおすと、正しいタイトルを表示させることができる場合があります。→「**タイトル情報を取得する**」(P177)
- CD再生中画面やCD録音中画面に表示されるタイトル情報は、ミュージックラックと共通のタイトル情報を使用しています。ミュージックラックでタイトル情報を編集すると、それぞれの画面のタイトルにも反映されます。
- タイトル情報は、そのディスクの曲が1曲以上ミュージックラックに録音されていないと編集できません。→「**プレイリストやトラックを編集する**」(P172)

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## CDを自動的に録音する

録音していないCDを再生すると、自動的にミュージックラックへの録音が始まります。

### 1 録音モードを**オート**にする(→P167)

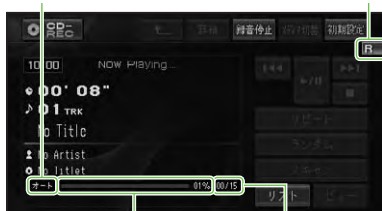
※出荷時は「オート」になっています。

### 2 録音したいCDを挿入する(→『クイックガイド』)

自動的に録音が始まります。

#### CD録音中画面

「オート」表示 録音表示



録音プログレスバー 録音済み曲数

#### 🔊 アドバイス

・リスト画面表示中は、以下のマークがそれぞれ表示されます。

- REC (赤): 録音中の曲を示します。
- REC (青): 未録音の曲を示します。
- 🎵 (白): 録音が完了した曲を示します。
- 🎵 (青): 再生中の曲を示します。

・すべての曲の録音が完了するまで、選曲操作や特殊再生(ランダム再生など)はできません。選曲操作が必要な場合は、**録音停止**にタッチして録音を中止してください。

・すべての曲の録音と現在再生中のトラックの再生が終わるとCD再生画面に切り換わります。

・CDからの録音は4倍速で録音しています。録音中に再生している音はミュージックラックに録音された音になります。

- ・CD録音中に他のソースを楽しむことができません。他のソースに切り換えてもCDの録音は継続しています。
- ・録音中は、右上に録音中のマーク**R**が表示されます。

## CDを手動で録音する

CDの中から、好みの曲だけを録音することができます。

### 1 録音モードを**マニュアル**にする(→P167)

※出荷時は「オート」になっています。

### 2 録音したい曲を再生する(→P142)

### 3 ●録音にタッチする

「マニュアル」表示



再生中の曲は始めに戻って録音が始まります。録音が終了すると、CD再生画面に切り換わります。

## CDの1曲目だけを自動的に録音する

CDの1曲目だけを録音することができます。シングルCDなどを連続して録音するとき便利なモードです。

### 1 録音モードを**シングル**にする(→後記)

※出荷時は「オート」になっています。

## 2 録音したいCDを挿入する(→『クイックガイド』)

自動的に録音が始まります。

「シングル」表示



1曲目の録音が終了すると、CD再生画面に切り換わります。

## 2 項目にタッチして設定する



<b>オート</b>	CDを再生すると、自動的にすべての曲を録音します。
<b>マニュアル</b>	録音したい曲を手動で選び、録音します。
<b>シングル</b>	CDの1曲目だけを自動的に録音します。

## 録音設定

CDの録音モード(オート、マニュアル、シングル)の録音設定を行います。工場出荷時は「オート」です。

### 🔊 アドバイス

- 録音中は設定できません。

## 1 初期設定—録音設定—to タッチする



はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

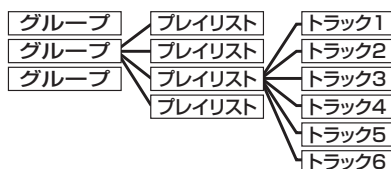
付録

# ミュージックラックの聴きかた

ハードディスクに録音した音楽は、ミュージックラックというソースで聴きます。

## グループ、プレイリスト、トラックについて

ミュージックラックは、次のようにグループ、プレイリスト、トラックの3つの階層で構成されています。



グループには以下のようなものがあります。

アルバムグループ	録音した曲データそのものが格納されているグループです。CDを1枚録音すると1つのプレイリストが作成されます。
アーティストグループ	タイトル情報のアーティスト名別に自動分類されたプレイリストが格納されているグループです。
ジャンルグループ	録音されたトラックのジャンル情報別に自動分類されたプレイリストが格納されているグループです。
お好みグループ	ユーザーが好みに応じて作成したお好みの曲順プレイリストが格納されているグループです。

## 再生する

ミュージックラックに録音した曲を再生します。

### 1 ソースを MUSIC RACK にする(→P128)

前回再生していたトラックが再生されます。

### 2 リストにタッチする

トラックリストが表示されます。

### 3 聴きたい曲(トラック)にタッチする



アルバム、アーティスト、ジャンル、お好み 詳細・編集	それぞれのグループのプレイリストを表示 再生中のプレイリストやトラックの詳細情報を表示や編集(→P172)
⏪, ⏩	トラック操作
⏮, ⏭ (タッチし続ける)	早戻し / 早送り
⏸ / ⏪	一時停止 / 再生
★ MY MIX に追加 (2秒以上タッチする)	お好みグループのマイミックスへの登録(→P171)

操作ボタンで操作する場合：

	トラックを順に送る
	プレイリストのアップ/ダウン

🔊 アドバイス

- 再生を中止するにはソースをOFFにします。  
(→P128)

## いろいろな再生操作

いろいろな再生操作をすることができます。

### ■ リピート再生

リピートして、その間を繰り返し聴くことができます。例えば、リピートをトラックリピートにすると再生中のトラックを繰り返し聴くことができます。

### 1 リピートにタッチする



タッチすることにより、リピートの範囲が以下のように切り換わります。

**GROUP REPEAT → TRACK REPEAT → PLAYLIST REPEAT → GROUP REPEATに戻る**

GROUP REPEAT	通常の再生状態です。再生中のグループを繰り返します。
TRACK REPEAT	再生中のトラックを繰り返します。
PLAYLIST REPEAT	再生中のプレイリストを繰り返します。

🔊 アドバイス

- リピート再生中にリピートの範囲を超える操作を行うと、リピート再生が中止される場合があります。
- TRACKリピート再生中に、ランダム再生、スキャン再生を行うと、リピート範囲はPLAYLIST REPEATに切り換わります。
- 通常再生であるGROUP REPEATは、情報表示画面に表示されません。

### ■ ランダム再生

選んだリピートの範囲(→前記)で、トラックの再生順を変えて再生することができます。

### 1 ランダムにタッチする



タッチすることにより、ランダム再生のON/OFFが切り換わります。

🔊 アドバイス

- リピートの範囲がTRACK REPEATの場合、ランダム再生をONにすると、リピートの範囲はPLAYLIST REPEATに自動的に切り換わります。
- ランダム再生中にその他の再生操作(リピート再生、スキャン再生など)やリピートの範囲を超える操作(プレイリストの切り換えなど)を行うと、ランダム再生が中止される場合があります。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ■ スキャン再生

選んだリピートの範囲 (→P169) で、各トラックや各プレイリストの先頭曲の演奏開始部分を約10秒間ずつ聞くことができます。

### 1 スキャンにタッチする



▼  
タッチするごとに、スキャンのON/OFFが切り換わります。

### ① アドバイス

- 聴きたいトラックまたはプレイリストが再生されたら、もう一度**スキャン**にタッチします。
- スキャン再生を始めたトラックまで戻ると、スキャン再生は解除されます。
- スキャン再生中にその他の再生 (リピート再生、ランダム再生など) やリピートの範囲を超える操作 (プレイリストの切り換えなど) を行うと、スキャン再生が中止される場合があります。



# お好みプレイリスト

アルバム、アーティスト、ジャンル、お好み(MY MIXを除く)の各グループのプレイリストから、曲(トラック)を選んで編集し、お好みのプレイリストを作成することができます。お好みプレイリストには、再生中の曲をワンタッチで登録できる「マイミックス」と、トラックやプレイリストの詳細・編集画面から曲を登録する「お好みプレイリスト(1~4)」があります。

## マイミックスにトラックを追加する

再生中に、気に入った曲(トラック)を、マイミックスというプレイリストにワンタッチで登録することができます。登録した曲は、好きなきときに呼び出して聴くことができます。

### 1 再生中に★ MY MIXに追加に2秒以上タッチする



再生中の曲が、マイミックスに登録されます。

### 🔊 アドバイス

・マイミックスには99トラックまで登録することができます。

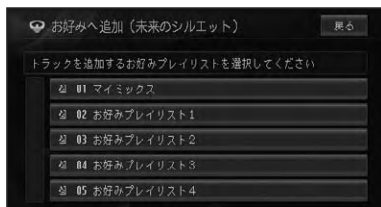
## お好みプレイリストにトラックを追加する

お好みのトラック(曲)だけを集めて、1つのプレイリストに登録することができます。登録するプレイリストは、マイミックス以外に4つのプレイリストが用意されています。登録した曲は、好きなきときに呼び出して聴くことができます。

### 1 トラックやプレイリストの詳細・編集画面(→P172, 173)で お好みへ追加 にタッチする



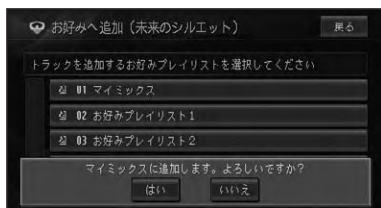
### 2 追加するプレイリスト(1~4) またはマイミックスにタッチする



### 🔊 アドバイス

・プレイリスト詳細・編集画面(→P172)から **お好みへ追加** にタッチした場合は、登録するトラックを選ぶ画面が表示されます。

### 3 はい にタッチする



選んだトラックが、お好みプレイリストに登録されます。

### 🔊 アドバイス

・1つのプレイリストには99トラックまで登録することができます。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックライツック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# プレイリストやトラックを編集する

ミュージックラックに録音した曲やお好みで作成したプレイリストの編集や削除をすることができます。

## 詳細・編集画面を表示する

再生中のプレイリストやトラックの詳細情報を表示して、タイトルなどを編集することができます。

### ■プレイリストの詳細・編集画面を表示する

#### 1 編集したいプレイリスト内のトラックを再生する

#### 2 アルバムにタッチする



再生中のプレイリストが選択された状態で、リストが表示されます。

#### 3 詳細・編集にタッチする



プレイリストの詳細・編集画面が表示されます。

(選んだグループによって、表示される内容は異なります。)



<b>タイトル</b>	選んだプレイリストのタイトルを変更します。(→P174)
<b>アーティスト</b>	選んだプレイリスト内のアーティスト名をすべて変更します。(→P174)
<b>登録数</b>	選んだプレイリストに登録されているトラック数が表示されます。
<b>再生順変更</b>	プレイリストの再生順を変更します。(→P173)
<b>プレイリスト消去</b>	選んだプレイリストを消去します。(→P174)
<b>トラック消去</b>	選んだプレイリストの中からトラックを選んで消去します。(→P175)
<b>タイトル取得</b>	アルバムグループのプレイリスト内トラックのタイトル情報を取得します。(→P177)
<b>お好みへ追加</b>	選んだプレイリストの中からトラックを選んでお好みプレイリストに登録します。(→P171)

### 🔊 アドバイス

- アーティストグループ、ジャンルグループ内のプレイリストは、編集できません。
- トラック消去は、アルバムグループおよびお好みグループ内のプレイリスト再生中に編集できます。

## ■ トラックの詳細・編集画面を表示する

### 1 編集したいトラックを再生する

### 2 詳細・編集にタッチする



トラックの詳細・編集画面が表示されます。



<b>タイトル</b>	選んだトラックのタイトルを変更します。(→P174)
<b>アーティスト</b>	選んだトラックのアーティスト名のみ変更します。(→P174)
<b>ジャンル</b>	選んだトラックのジャンルを変更します。(→P175)
<b>再生順変更</b>	選んだお好みグループ内のトラックの再生順を変更します。
<b>トラック消去</b>	選んだトラックを消去します。
<b>タイトル取得</b>	アルバムグループのプレイリスト内トラックのタイトル情報を取得します。(→P177)
<b>お好みへ追加</b>	選んだトラックをお好みプレイリストに登録します。(→P171)

### 🔊 アドバイス

- ・再生順変更は、お好みグループ内のトラックを再生中に操作できます。
- ・タイトル取得は、アルバムグループ内のトラックを再生中に操作できます。

## ■ プレイリストの再生順を変更する

アルバム、お好みの各グループに登録されているプレイリストの再生順を変更します。

### 🔊 アドバイス

- ・アーティストグループやジャンルグループは再生順を変更できません。

### 1 プレイリスト詳細・編集画面(→P172)で再生順変更

### 2 順番を変更したいプレイリストにタッチする



### 3 ▲/▼にタッチして、移動先を決める



### 4 終了にタッチする

### 🔊 アドバイス

- ・戻るにタッチすると引き続き他の情報を編集することができます。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ■プレイリストまたはトラックのタイトルを変更する

プレイリストまたはトラックのタイトルを変更します。ここで変更したタイトルはCDやミュージックラックの再生画面に表示されます。

### 1 プレイリスト詳細・編集画面(→P172)で**タイトル**にタッチする

### 2 文字を入力して**入力終了**にタッチする

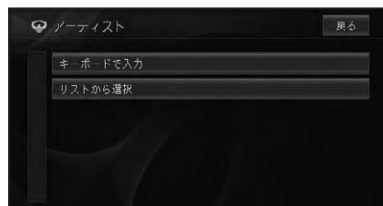
▼  
詳細・編集画面に戻ります。

## ■プレイリストまたはトラックのアーティスト名を変更する

アルバムグループ内のプレイリストまたはトラックのアーティスト名を変更します。

### 1 プレイリスト詳細・編集画面(→P172)で**アーティスト**にタッチする

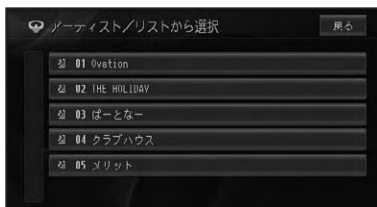
### 2 リストから**選択**にタッチする



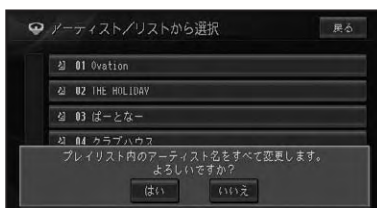
#### 🔊 アドバイス

- ・**キーボードで入力**にタッチすると文字入力画面になり、名称をキーボードで入力できます。

## 3 アーティストに**タッチ**する



## 4 **はい**にタッチする



#### 🔊 アドバイス

- ・トラック詳細・編集画面(→P173)で**アーティスト**にタッチした場合は、前記画面は表示されません。

▼  
詳細・編集画面に戻ります。

## ■グループからプレイリストを消去する

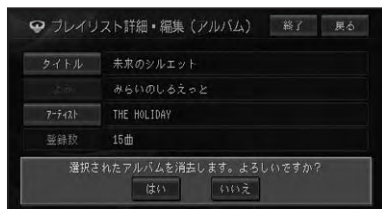
アルバムグループに登録されているプレイリストを消去します。

#### 🔊 アドバイス

- ・アルバムグループのプレイリストを消去すると、録音した曲そのものが消去されますのでご注意ください。また、消去したトラックおよびプレイリストがお好みグループ内で登録されていた場合は、そのトラックも同時に消去されます。

### 1 プレイリスト詳細・編集画面(→P172)で**プレイリスト消去**にタッチする

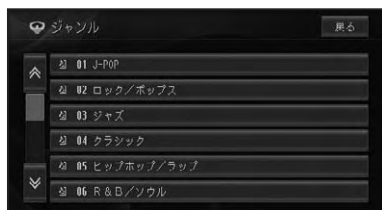
## 2 はいにタッチする



### ■ トラックのジャンルを変更する

#### 1 トラック詳細・編集画面(→ P173)でジャンルにタッチする

#### 2 ジャンルにタッチする



トラック詳細・編集画面に戻ります。

### ■ プレイリストからトラックを消去する

アルバムグループ、お好みグループのプレイリスト内のトラックを消去します。消去するプレイリストの種類により、消去されるデータが異なります

アルバムグループのトラック	ユーザーが録音した曲データが消去されます。
お好みグループのトラック	ユーザーが作成した曲順データが消去されます。

## 🔊 アドバイス

- アルバムプレイリストのトラックを消去すると、録音した曲そのものが消去されますのでご注意ください。また、消去したトラックがお好みグループ内で登録されていた場合は、そのトラックも同時に消去されます。
- アーティストグループ、ジャンルグループからプレイリスト内のトラックは消去できません。

## 1 プレイリスト詳細・編集画面(→ P172)でトラック消去にタッチする

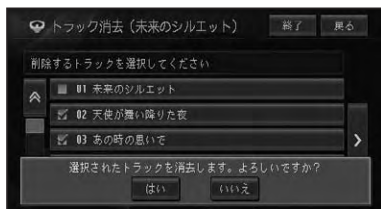
## 2 消去したいトラックにタッチする



## 🔊 アドバイス

- **>** にタッチしてサブメニューを表示すると、**全選択**が表示されすべての曲を選択することができます。選択を解除するには、**全解除**または解除したい曲にタッチします。

## 3 終了—はいにタッチする



はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックライツック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## ■ お好みプレイリストのトラック再生順を変更する

お好みプレイリスト内のトラックの再生順を変更します。

### 🔊 アドバイス

- アルバムプレイリストやアーティスト、ジャンルのプレイリストは、再生順を変更することはできません。

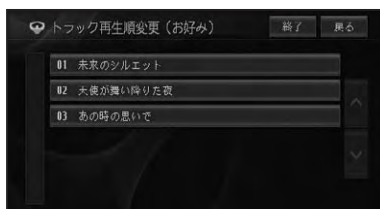
## 1 編集したいお好みプレイリストのトラックを再生する

## 2 詳細・編集にタッチする

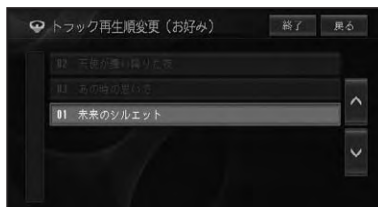
## 3 再生順変更 にタッチする



## 4 順番を変更したいトラックにタッチする



## 5 ▲/▼ にタッチして、移動先を決める



## 6 終了にタッチする

### 🔊 アドバイス

- 戻る にタッチすると引き続き他の情報を編集することができます。

# タイトル情報を取得する

ハードディスク内のGracenote® 音楽認識サービス (CDDDB) にタイトル情報が見つからなかったときは、インターネットからタイトル情報を取得することができます。

## 📞 アドバイス

- 通信でタイトル情報の取得を行うには、本機に携帯電話が接続されており、インターネットに接続可能な状態である必要があります。→「通信接続設定」(P81)
- パーソナル・ホームページでタイトル情報の取得を行うには、インターナビ・プレミアムクラブへの入会と会員登録などが必要です。詳しくは、『インターナビ・プレミアムクラブ編』をご覧ください。

## タイトル情報について

取得したタイトル情報は、CDやミュージックラックの再生画面などに表示されます。

### ■取得できる情報

CDまたは曲によっては取得できない情報もあります。

- アルバムタイトル
- アルバムタイトルのよみ
- アルバムのアーティスト
- トラックタイトル
- トラックタイトルのよみ
- トラックのアーティスト
- トラックのジャンル

## 📞 アドバイス

- タイトル情報は、ハードディスクから探します。見つからないときは通信から探すこともできます。
- インターネットから取得したタイトル情報はハードディスクに保存されます。

### ■No Title 表示について

CDに「No Title」、ミュージックラックに録音された日付・時刻 (例: CD-09/10/15 21:23) と表示された場合は、次のことが考えられます。

- タイトル情報が見つからなかった
- タイトル情報が複数候補あった

タイトル情報が複数候補あった場合は、タイトル情報の取得を行うと、複数のタイトルの中から選択することができます。

## タイトル情報を取得する

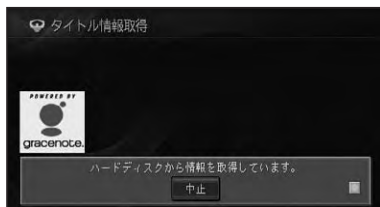
タイトル情報の取得は、本機のGracenote® 音楽認識サービス (CDDDB) から検索されます。取得したタイトル情報が別のものだった場合や該当する情報が無かった場合は、通信やメモリーデバイスを使ってタイトル情報を取得することができます。

### ■トラックを選んでタイトル情報を取得する場合

- 1 タイトルを取得したいアルバムグループ内のトラックの詳細情報画面 (→P173) を表示する
- 2 **タイトル取得** にタッチする



自動的に情報の検索が開始されます。



つづく→

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV初期設定

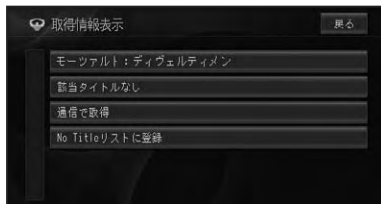
その他の機能

付録

### 🔊 アドバイス

- タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。

## 3 取得したタイトルにタッチする



該当タイトルなし	トラック詳細情報画面に戻ります。
通信で取得	通信でタイトル情報を取得します。
No Titleリストに登録	No Title リストに登録します (→ P179)。

### 🔊 アドバイス

- 通信で情報を取得した場合、通信の状態および検索サーバの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

## 4 終了にタッチする

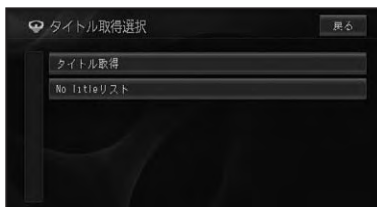
## ■ プレイリストを選んでタイトル情報を取得する

### 1 タイトルを取得したいアルバムグループ内のプレイリストの詳細情報画面 (→ P172) を表示する

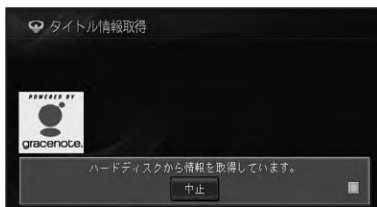
### 2 タイトル取得にタッチする



## 3 タイトル取得にタッチする



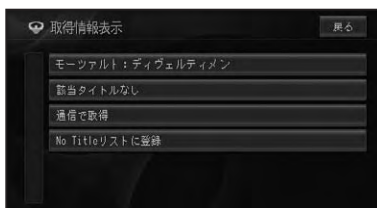
自動的に情報の検索が開始されます。



### 🔊 アドバイス

- タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。

## 4 取得したタイトルにタッチする



該当タイトルなし	プレイリスト詳細情報画面に戻ります。
通信で取得	通信でタイトル情報を取得します。
No Titleリストに登録	No Title リストに登録します (→ P179)。

### 🔊 アドバイス

- 通信で情報を取得した場合、通信の状態および検索サーバの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

## 5 終了にタッチする



## No Title リストのタイトル情報を取得する

No Title リストに登録されたプレイリストやトラックのタイトル情報を、通信やメモリーデバイスを使って取得することができます。

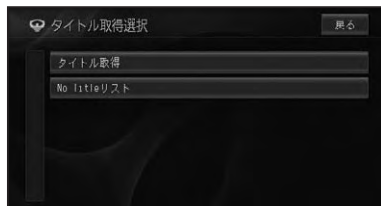
### No Title リストを表示する

#### 1 アルバムグループ内のプレイリストの詳細情報画面(→P172)を表示する

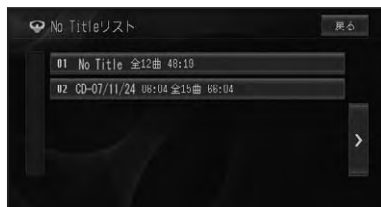
#### 2 タイトル取得にタッチする



#### 3 No Title リストにタッチする



No Title リスト画面が表示されます。



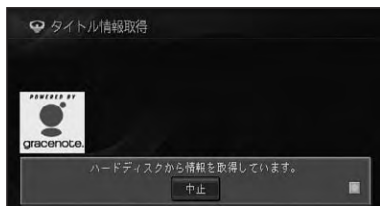
### 通信で取得する

#### 1 No Title リスト画面(→前記)でタイトル情報を取得したいプレイリストやトラックにタッチする

#### 2 通信で取得にタッチする



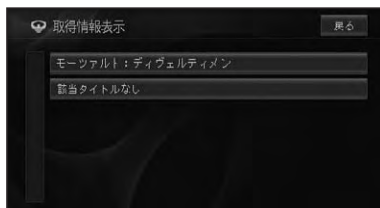
自動的に情報の検索が開始されます。



#### アドバイス

- タイトルが取得できた場合は、取得情報表示画面が表示されます。
- > -通信で一括取得にタッチすると、No Title リストの全てのプレイリストやトラックについて、タイトル情報を通信で取得することができます。

#### 3 取得したタイトルにタッチする



#### 4 終了にタッチする

#### アドバイス

- 通信の状態および検索サーバの状況によっては情報の取得に失敗することがあります。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

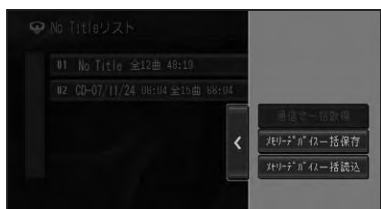
## ■メモリーデバイスを使って取得する

ご自宅のパソコンから、パーソナル・ホームページに接続してタイトル情報を取得することができます。

### 🔊アドバイス

- ・メモリーデバイスを使ってタイトル情報を取得するには、別売のUSBコードおよびUSBメモリーが必要です。
- ・メモリーデバイスに記録されたNo Titleリストからタイトル情報を取得する方法について、詳しくはパーソナル・ホームページをご覧ください。

## 1 No Titleリスト画面(→P179)で▶-メモリーデバイス一括保存にタッチする



メモリーデバイスへNo Titleリストを書き出します。

## 2 No Titleリストを書き出したメモリーデバイスをパソコンに接続し、パーソナル・ホームページからタイトル情報を取得する

## 3 メモリーデバイスを本機に接続し、No Titleリスト画面(→P179)で▶-メモリーデバイス一括読込にタッチする



メモリーデバイス内のタイトル情報を取得します。

## No Titleリストの登録を解除する

No Titleリストの登録を解除することができます。

## 1 No Titleリスト画面(→P179)で登録を解除したいプレイリストやトラックにタッチする

## 2 リストから削除にタッチする



選んだプレイリストやトラックがNo Titleリストから削除されます。

### 🔊アドバイス

- ・ここでは、No Titleリストの登録を解除するのみで、曲そのものを削除することはできません。

## メモリーデバイスを取り外す

本機の電源が入っているときにメモリーデバイス(USBメモリー)を取り外すときは、必ず先に以下の操作を行います。

## 1 [NAVI]を押し、情報・通信/設定-メモリーデバイス取り外しにタッチする

メモリーデバイスを安全に取り外せるようになります。

### 🔊注意

- ・メモリーデバイスを取り外すときは、必ずメモリーデバイス取り外しの操作をしてから抜いてください。
- ・動作中のメッセージが表示されている間は、本機の電源をOFFにしたり、メモリーデバイスを抜いたりしないでください。

# その他の機器

ビデオなどを見る .....	182
ビデオなどの見かた .....	182

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# ビデオなどを見る

別売のVTRコードを使って本機にビデオなどの映像を表示したい場合は、次のような操作をしてください。

## ビデオなどの見かた

ソースをVTRに切り換えて、ビデオなどの映像を見ます。

### 注意

- 停車中またはパーキングブレーキがかかっているときに、モニターで映像を見ることができます。安全のため走行中は、モニターに映像が表示されません。

## 1 ソースをVTRにする(→P128)

▼  
ビデオの映像が表示されます。



### アドバイス

- 接続する機器により、別売の各種変換コードが必要になる場合があります。
- ビデオ機器からの入力信号が大きい場合、音が歪む場合があります。この場合、接続した機器側で音量を調整してください。
- 接続した機器により、映像が正常に表示されない場合があります。
- VTRに出力レベルの低いオーディオ機器を接続したときに、本機の音量を上げて調整することがあります。そのためVTRから他のソースへ切り換えるたときに、大きな音が出力される場合があります。

# AV 初期設定

AV 初期設定のしかた.....	184
AV 初期設定画面を表示する .....	184
オーディオ設定をする .....	184
DSP 設定 .....	184
EQ 設定 .....	185
フェーダー / バランス設定 .....	186
車速連動音量設定 .....	186
ラウドネス設定 .....	187
ソースレベルアジャスター設定 .....	187
システム設定をする .....	188
ワイドモード .....	188
消音タイミング .....	188
消音レベル .....	188
ナビ画面リアモニター出力 .....	188
映像画面時計表示設定 .....	189
ガイド / ハンズフリー SP 設定 .....	189
録音設定 .....	189
DivX VOD コード .....	189

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV 初期設定

その他の機能

付  
録

# AV 初期設定のしかた

お好みに合わせてオーディオの音などを調節(→「オーディオ設定」(本頁))したり、本機のいろいろな機能を使うための基本的な設定(→「システム設定」(P188))をすることができます。

## AV 初期設定画面を表示する

### 1 AVソース画面で**初期設定**にタッチする

AV 初期設定画面が表示されます。

### 2 各項目を選び、設定を行う



### 🔊 アドバイス

- AV 初期設定画面を操作中に、音声案内、ハンズフリー通話などがあった場合は、各種設定はできません。ただし、消音設定が OFF に設定されている場合は、各種設定を行うことができます。
- 走行中は操作できない設定項目があります。

## オーディオ設定をする

本機の音に関する設定を行います。

### DSP 設定

お好みの音場をリアルに再現することができます。

### 1 AV 初期設定画面(→本頁)で**DSP 設定**にタッチする

### 2 音場を選ぶ



**OFF**、**MUSIC STUDIO**、**DYNAMIC THEATER**、**ACTOR'S STAGE**、**RELAX LIVING**から設定できます。

### 🔊 アドバイス

- 中音域を強調する RELAX LIVING は、最大音量付近では効果を得られません。

### ポジションを設定する

音場の再現の中心となるポジションを設定することができます。

### 🔊 アドバイス

- DSP 設定を OFF に設定すると、リスニングポジションの効果も無効になります。

## 1 ポジションにタッチする



## 2 ポジションを選ぶ



**LEFT**、**CENTER**、**RIGHT**から設定できます。

## EQ 設定

あらかじめ用意された5つの設定（ファクトリーカーブ）とお好みで調節した設定（CUSTOM）からEQカーブを選ぶことができます。

工場出荷時は「FLAT」です。

### 🔊 アドバイス

- 設定した調節値は、ミュージックラックへの録音には反映されません

## 1 AV 初期設定画面（→P184）で **EQ 設定** にタッチする

## 2 お好みの設定にタッチする



タッチすることによりEQカーブが切り換わります。

<b>SUPER BASS</b> 、 <b>POWERFUL</b> 、 <b>NATURAL</b> 、 <b>VOCAL</b> 、 <b>FLAT</b>	各設定のカーブを微調整します。（→P186）
<b>CUSTOM1</b> 、 <b>CUSTOM2</b> 、	お好みに合わせて調整した内容をそれぞれに記憶できます。

### 🔊 アドバイス

- FLAT** は、何の補正もしません。
- CUSTOM1** はソースごとに記憶されますが、同じ設定になるものは以下の通りです。
  - FM、AM
  - CD、ROM、DVD-V、DivX
  - ワンセグ
- CUSTOM2** は、各ソース共通の設定で記憶されます。
- CUSTOM2** 以外のカーブを選んでいるときにレベル調節すると、**CUSTOM1** に記憶されます。
- CUSTOM2** のカーブを選んでいるときに、レベル調節すると、**CUSTOM2** に記憶されます。
- 交通情報を受信しているときは、調節できません。
- 詳細設定** にタッチすると、CUSTOM用のEQカーブ詳細設定（→P186）に切り換わります。

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

EQカーブを細かく調節する

お好みに合わせてEQカーブの周波数、レベル、Q調整値をバンドごとに調節することができます。  
ここで調節した設定はCUSTOM1に登録されます。

1 EQ設定画面(→P185)で調節するカーブにタッチする

2 詳細設定にタッチする

3 バンドの< または > にタッチして、調整するバンド(音域)を選ぶ



低音域	40Hz、80Hz、100Hz、160Hz
中音域	200Hz、500Hz、1kHz、2kHz
高音域	3.15kHz、8kHz、10kHz、12.5kHz

4 周波数、レベル、Q調整値の< または > にタッチして、それぞれを調節する

「周波数」:

1ステップずつ切り換わります。

「レベル」:

-12dB ~ +12dBの間で調節できます。

「Q調整」:

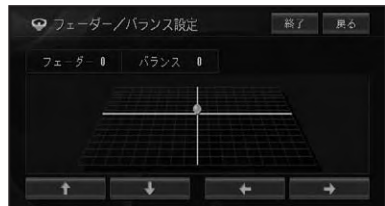
NARROW2、NARROW1、WIDE1、WIDE2から選択できます。

フェーダー/バランス設定

前後左右の音量バランスを調節することができます。

1 AV初期設定画面(→P184)でフェーダー/バランス設定にタッチする

2 ↑、↓、←、→ にタッチして前後左右のバランスを調節する



カーソルの位置で前後の音のバランスを確認できます。

車速連動音量設定

車の速度に合わせて、自動的にオーディオの音量が大きくなるように設定することができます。

工場出荷時は「ON」です。

1 AV初期設定画面(→P184)で車速連動音量設定にタッチする

2 ON にタッチする



車速連動音量を働かせない場合は、OFFを選びます。



### 3 お好みの設定にタッチする



<b>LOW</b>	車の速度が 30km/h 以上に達すると、車の速度に応じて徐々に音量が上がります。
<b>MID</b>	車の速度が 25km/h 以上に達すると、車の速度に応じて徐々に音量が上がります。
<b>HI</b>	車の速度が 20km/h 以上に達すると、車の速度に応じて徐々に音量が上がります。

#### 🔊 アドバイス

- 音量を調節して「0」に設定しているとき、または消音タイミング(→P188)をOFF以外に設定して、音声案内、ハンズフリー通話などが行なわれたときは効果を得られません。

### ■ ラウドネス設定

小さな音量で聞いているときに、低・高音の不足感を補正して、メリハリのある音にすることができます。  
工場出荷時は「OFF」です。

### 1 AV 初期設定画面(→P184)でラウドネス設定にタッチする

### 2 ON にタッチする



ラウドネスを働かせない場合は、**OFF** を選びます。

### 3 < または > で LOW/MID/HIGH から設定する



### ■ ソースレベルアジャスター設定

ソースを切り換えたときに音量の違いが出ないように、FMの音量を基準にして各ソースの音量の差をそろえることができます。  
工場出荷時は「0dB」です。

#### 🔊 アドバイス

- FMの音量を基準に他のソースとの音量を調節するため、FMを聞いているときは、ソースレベルアジャスターを設定することはできません。
- ソースごとに記憶されますが、同じ設定になるものは以下の通りです。
  - ・ CD、ROM、DivX
  - ・ AM、交通情報

### 1 AV 初期設定画面(→P184)でソースレベルアジャスター設定にタッチする

### 2 + または - にタッチする



#### 🔊 アドバイス

- -8dB ~ +8dBの範囲で2dBごとに調節できます。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

## システム設定をする

本機の動作環境の設定を行います。

### ■ ワイドモード

映像系ソースの画面表示のモードを設定します。

詳しくは、「ワイド画面の拡大方法を切り換える」(→P192)に記載しています。

工場出荷時は「FULL」です。

### ■ 消音タイミング

音声案内、ハンズフリー通話の着信などの場合に、一時的にオーディオの音量を絞ったり、消したりして音声を聞き取りやすくすることができます。

工場出荷時は「電話」です。

## 1 AV 初期設定画面 (→P184) で **システム設定** (タブ) - **消音タイミング** にタッチする

## 2 消音タイミングを設定する



<b>ガイド・電話</b>	音声案内やハンズフリー通話の着信時にオーディオの音量を下げます。
<b>電話</b>	ハンズフリー通話の着信時にオーディオの音量を下げます。オーディオの音量を下げません。
<b>OFF</b>	

### ■ 消音レベル

消音タイミングの音量を下げるレベルを設定します。

工場出荷時は「-20dB」です。

## 1 AV 初期設定画面 (→P184) で **システム設定** (タブ) - **消音レベル** にタッチする

## 2 消音レベルを設定する



<b>-10dB</b>	音量が 1/3 になります。
<b>-20dB</b>	音量が 1/10 になります。
<b>MUTE</b>	音量が 0 になります。

### ■ ナビ画面リアモニター出力

リアモニターと組み合わせた場合にソースがOFFまたは音声系ソース (CD、WMA/MP3/AAC、ミュージックラックなど) のとき、リアモニターにナビゲーション画面を表示するかしないかを設定します。

工場出荷時は「OFF」です。

## 1 AV 初期設定画面 (→P184) で **システム設定** (タブ) - **ナビ画面リアモニター出力** にタッチする

## 2 **ON** または **OFF** にタッチする



## 🔊 アドバイス

- リアモニター出力はコンポジット信号のため、リアモニターに表示されるナビゲーション及びオーディオ画面は、本機のモニターに表示される映像と比べて劣化します。また、その程度は接続されるモニターによっても異なります。

## ■ 映像画面時計表示設定

ワンセグやDVDなどの映像画面に時計を表示するかしないかを設定します。工場出荷時は「OFF」です。

### 1 AV 初期設定画面(→P184)でシステム設定(タブ)ー映像画面時計表示設定にタッチする

### 2 ON または OFF にタッチする



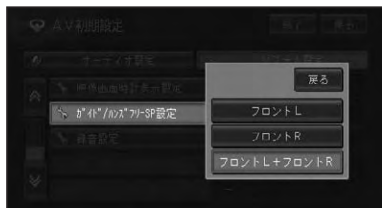
OFF にタッチすると、映像画面に時計を表示しません。

## ■ ガイド/ハンズフリー SP 設定

ナビゲーションの音声案内やハンズフリー通話の受話音などを、どのスピーカーから出力するかを設定します。工場出荷時は「フロントL+フロントR」です。

### 1 AV 初期設定画面(→P184)でシステム設定(タブ)ーガイド/ハンズフリー SP 設定にタッチする

## 2 スピーカーにタッチする



フロントL	フロント左側から出力します。
フロントR	フロント右側から出力します。
フロントL+フロントR	フロント左右から出力します。

## ■ 録音設定

ミュージックラックへの録音方法を設定します。詳しくは、「ミュージックラックに録音する」(→P165)に記載しています。

## ■ DivX VOD コード

DivX VODとは、「DivX Video On Demand (ビデオオンデマンド)」の略です。DivX VOD ファイルを再生する場合、そのDivX VOD ファイルの配信先に対して、本機の登録コードが必要な場合があります。そのような場合に、本機の登録コードを確認できます。

## 🔊 アドバイス

- DivX VOD ファイルは、DRM コピープロテクションがかかっています。DivX VOD ファイルは、登録されたプレーヤーでのみ再生ができます。
- 本機の登録コードが承認されていないDivX VOD ファイルを再生すると、警告メッセージが表示され、再生できません。
- DivX VOD ファイルには、視聴回数が設定されているものがあります。そのようなDivX VOD ファイルを本機で再生すると残りの視聴可能回数が表示されます。残りの視聴可能回数が0になったファイルを本機に挿入すると警告メッセージが表示され、再生できません。
- 視聴回数の設定されていないDivX VOD ファイルは、何度でも再生できます。

つづく→

はじめに

オーディオ基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージックラック

その他の機器

AV 初期設定

その他の機能

付録

- 1 ソースをDVD/CD/ROM  
(WMA/MP3/AAC) /DivX  
にする(→P128)
- 2 AV初期設定画面(→P184)  
で**システム設定**(タブ)– **DivX**  
**VODコード** にタッチする



レジストレーションコードが表示されます。



# その他の機能

画面を設定する.....	192
画質を調整する.....	192
ワイド画面の拡大方法を切り換える.....	192
ワイドモードの種類.....	193
リアモニターを組み合わせる.....	194
リアモニターに表示される映像について.....	194
タッチパネルのタッチ位置を調整する.....	195

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# 画面を設定する

## 画質を調整する

周囲の明るさや見る角度、映像に合わせて「黒の濃さ」、「コントラスト」、「色の濃さ」、「色合い」、「明るさ」を調整することができます。

### 🔊 アドバイス

- 車のライトに連動して昼と夜の設定を自動的に切り換えます。
- 「黒の濃さ」および「コントラスト」の設定は、昼と夜で別々に設定記憶できます。
- 設定内容は、次の画面および映像ごとに別々に設定記憶できます。また、「色合い」および「色の濃さ」の設定は、フロント/コーナー/リアカメラの映像のみ昼と夜で別々に設定記憶できます。
  - CD/WMA/MP3/AACの4画面/MUSIC RACK/AM/FM/交通情報
  - DVD-V/DivX映像
  - ワンセグ映像
  - フロント/コーナーカメラ映像
  - リアカメラ映像
  - ナビ画面
  - VTR映像
- コーナーカメラ映像の画質調整を行う場合は、「ガイドのON/OFF」を設定できます。
- フロント/コーナーカメラ自動表示を「**する**」に設定すると、緑色のカメラインジケータが表示され、「**しない**」に設定すると灰色のカメラインジケータが表示されます。
- リアカメラ映像の画質調整を行う場合は、「ガイドのON/OFFと、コーション(注意文)の上下位置設定」を設定できます。
- 走行中は操作できません。
- 本機画面の「黒の濃さ」の夜の初期値は+5です。

**1 調整したい映像の表示画面で、**(SOURCE)**を2秒以上押す**

**2 調整したい項目の左右のタッチキーにタッチして調整する**



### 黒の濃さ

□ (白)	薄くなる
■ (黒)	濃くなる

### コントラスト(明暗)

低	白黒の差が小さくなる
高	白黒の差が大きくなる

### 色の濃さ

淡	薄くなる
濃	濃くなる

### 色合い

■ (赤)	赤が強くなる
■ (緑)	緑が強くなる

### 明るさ

暗	暗くなる
明	明るくなる

## 3 終了にタッチする

## ワイド画面の拡大方法を切り換える

DVDやワンセグおよびVTR(ビデオなど)の映像は、通常の映像を、ワイド映像に拡大する方法を選択することができます。

### 🔊 アドバイス

- 通常映像は縦横比4:3、ワイド映像は縦横比16:9です。
- DVD/DivX、ワンセグ、VTRで設定内容が別々に記憶されます。
- ナビゲーションや音声系ソース(CD、WMA/MP3/AAC、ミュージックラックなど)、リアカメラ、フロント/コーナーカメラの設定画面は、ワイドモードの切り換えはできません。

**1 ソースを切り換える(→P128)**

**2 AV初期設定画面(→P184)で**システム設定**(タブ)–**ワイドモード設定**にタッチする**

### 3 お好みの表示方法を選ぶ



それぞれの表示の説明は、「ワイドモードの種類」(→後記)を参照してください。

#### 📢 アドバイス

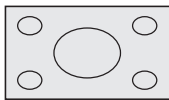
- 通常のテレビ放送の番組でズーム、ノーマル以外の、映像の縦横比が異なるモードを選べると、本来の映像と見えかたに差がでます。
- シネマ、ズームで映像を見るときは、画質が粗くなります。
- 営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、本機のワイドモード切り換え機能を利用すると(フル、ズームなどで画面の圧縮や引き伸ばしなどを行うと)、著作権法上で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

### 4 終了にタッチする

#### ■ ワイドモードの種類

##### FULL (フル)

4:3の映像の左右だけを拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。



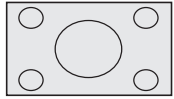
##### JUST (ジャスト)

画面の両端に近づくほど、横に伸びる比率が高くなります。画面の中央付近は通常の映像とほとんど同じ大きさで表示されるため、ワイド画面を違和感なく楽しめます。



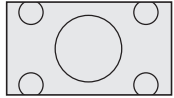
##### CINEMA (シネマ)

フルとズームの中間の比率で、上下を拡大します。字幕が映像の外の黒い部分に表示されるものに適しています。



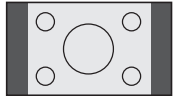
##### ZOOM (ズーム)

4:3の映像を上下、左右とも同じ比率で拡大します。映画など横長の映像のうち、字幕が映像の上にかがって表示されるものに適しています。



##### NORMAL (ノーマル)

4:3の映像をそのまま表示します。テレビの通常の映像と同じです。



はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

# リアモニターを組み合わせる

本機のリアモニター出力端子に後部座席用モニターを接続すると、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

## リアモニターに表示される映像について

- リアモニターには、地図画面、ワンセグ、DVD、DivX、VTR の映像が表示されます。リアカメラ、フロント/コーナーカメラの映像は表示されません。
- リアモニターは、走行中/停車中に関係なく映像が表示されます。

### 注意

- リアモニターは、運転者が走行中に映像を見ることができない場所に設置してください。

### アドバイス

- リアモニター出力はコンポジット信号のため、リアモニターに表示される映像は、本機のモニターに表示される映像と比べて不鮮明になります。また、その程度は接続されるモニターによっても異なります。



# タッチパネルのタッチ位置を調整する

画面のタッチキーと実際に反応するタッチ位置にずれを感じたときなどに、調整することができます。(タッチパネルキャリブレーション)

調整には画面四隅で行う4点調整と、画面全体で詳細に行う16点調整があります。

## ① 注意

- 必ず付属のタッチパネル用調整ペンを使用して画面に軽く触れてください。タッチパネルを強く押すとタッチパネルが破損することがあります。また、ボールペンやシャープペンなどの先の尖った物は使用しないでください。

## ② アドバイス

- タッチパネル調整を途中で終了する場合は、**(SOURCE)**を長く押してください。ナビゲーションの画面に戻ります。

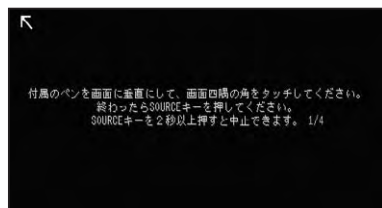
## 1 **(SOURCE)**を2秒以上押す

画質調整画面(→P192)が表示されます。

## 2 **(SOURCE)**を5秒以上押す

タッチパネル調整画面が表示されます。

## 3 画面の四隅にタッチする



## 4 **(SOURCE)**を押す

調整結果が保存されます。

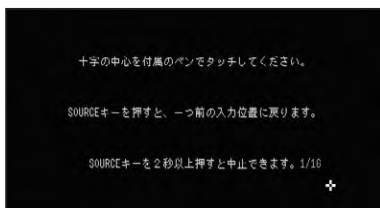
## ③ アドバイス

- 保存中はエンジンを切らないでください。
- 4点調整で終了する場合は、**(SOURCE)**を長く押すと、ナビゲーションの画面に戻ります。

## 5 もう一度**(SOURCE)**を押す

16点調整に進みます。

## 6 画面に表示される+マークの中心にタッチする



全てタッチすると調整結果が保存されます。

## ④ アドバイス

- 保存中はエンジンを切らないでください。
- 1つ前の調整に戻るには、**(SOURCE)**を押してください。
- 調整を取り止めるには、**(SOURCE)**を長く押してください。

## 7 **(SOURCE)**を長く押す

調整を終了し、ナビゲーション画面に戻ります。

## ④ アドバイス

- タッチパネル調整が正しく実施できない場合は、販売店にご相談ください。

はじめに

オーディオ  
基本操作

放送受信

音楽ディスク

映像ディスク

ミュージック  
ラジック

その他の機器

AV初期設定

その他の機能

付録

